

藩政期から明治期にかけて雄物川舟運の中核的な中継川港として大いに繁栄した角間川に建つ本校は、校訓「文武不岐」の下、保護者や地域と一体となり、地域に根ざした、地域の期待に応える学校を目指して教育活動を展開し、数々の成果を残してきました。

今年度は、学校創立150年の節目の年であり、150周年を次年度に控えた大事な年に当たります。そこで、これまでの歴史と伝統、数々の栄光を自信に、角間川小学校の原点である校訓「文武不岐」の精神を継承する学校経営に尽力しながらも、更なる充実と発展、新たな創造と挑戦への歩みを踏み出す年にしたいと考えています。そのため、新たな教育目標を掲げ、これまでの教育活動、教育環境等を点検・精査・再編しながら、これからの時代を担う子どもたちに必要な資質・能力を教職員全員の総合力とともに、園や小学校、保護者や地域の皆様との一層の連携・協働によって育むよう全力を注いでまいります。

校 訓

# 文武不岐

角小健児の心得

- 「わたしたちは 礼儀正しい子どもになります」
- 「わたしたちは 正しいおこないをします」
- 「わたしたちは すべてにベストをつくします」
- 「わたしたちは 角小健児として高いほこりをもちます」

教育目標

## ゆたかに たくましく ともにあゆむ

【教育目標達成のための実践目標】

角小の合言葉：「ま・え・む・き」角小

	『ま』：学ぶ角小	『え』：笑顔の角小	『む』：結ぶ角小	『き』：鍛える角小
目指す児童	「心得を实践」（礼儀 判断 全力 誇り）できる角小健児			
	○進んで「学ぶ」児童 ～『質問・発表』できる子～	○「笑顔」あふれる児童 ～『自分からあいさつ』できる子～	○他と「結ぶ」児童 ～『協働・感動・感謝』できる子～	○自分を「鍛える」児童 ～『やる気・根気』ある子～
目指す学校	児童・保護者・職員・地域 「みんなが楽しい」角小			
	○学び合い、学力を伸ばす学校	○認め合い、思いやりあふれる学校	○連携を深め、地域と共にある学校	○体力の向上、健康・安全を支える学校
目指す教師	「寄り添い 支え 励まし 導く」角小職員			
	○可能性を伸ばし、確かな力に導く教師	○よさを認め、笑顔で接する教師	○児童、保護者、地域に信頼される教師	○自らを律し、児童と共に歩む健康な教師

# 〔重点と施策〕

家庭・地域との連携を密にしながら“「ま・え・む・き」角小”を形成し目指す姿に迫る

《角小の指導方針》確かなねらいに基づく“木も森も見る”指導

ま

## 学ぶ角小 ～児童が主役 分かる・できるの実感を～

- 基礎・基本を確実に定着させるために
  - ・「角小スタンダード」による学習規律徹底の繰り返し指導
  - ・学習方法・形態の工夫によるきめ細かな指導と支援
  - ・詩の暗唱、調査・テスト結果の分析に基づいた回復指導
  - ・家庭と連携した家庭学習指導（習慣化、量の充実、質の向上）
- 個別最適な学びと協働的な学びの実現のために
  - ・疑問を大切に、見方・考え方を働かせ、考えを深める探究型授業
  - 「学び合い」につながる「聴いて つないで 考えを深める」授業展開の実践
  - ・ICTや外部人材・素材を積極活用した「他者と関わり合う体験的学習」の積み重ね
  - ・読書活動とSDGsの達成に向けたESDの実践の継続



え

## 笑顔の角小 ～心の居場所・絆づくり 相手意識を行動に～

- 心を耕す教育活動を展開するために
  - ・「活躍する場」「関わり合う場」「認め合う場」を意図的に設定した教師の居場所づくりと「縦割り活動」「児童会活動」等児童同士の絆づくりの推進
  - ・一人一人のよさを伸ばし、自己指導能力を育む生徒指導
  - ・「考え、議論する道徳」を核とした道徳教育の充実
  - ・外部に学ぶ機会、体験活動を重視した学びの充実
- 安全を保障し安心を実感させるために
  - ・「角小スタンダード」による規範意識向上の指導、自他の大切さを認める学級経営
  - ・未然防止と初期対応（早期発見・即時対応）の充実
  - ・観察指導と相談活動の強化
  - ・定期アンケート調査による実態把握と適切な組織対応
  - ・家庭、諸機関との連携強化



む

## 結ぶ角小 ～「チーム角小」の構築 地域に感謝・メソッド推進を～

- 家庭・地域と一体となった地域の核となる学校になるために
  - ・児童の将来とふるさととの接点を求めるキャリア教育の継続と充実
  - ・地域の素材、人材、施設、共育力、事業の積極的活用
  - ・地域との交流活動、地域へのボランティア活動の推進
  - ・地域行事への積極的参加による地域愛の伸張
  - ・家庭との連携による効果的な指導と支援
  - ・学校評価、外部提言の活用と分かりやすい情報発信
- 校種間連携を充実させるために
  - ・合同・交流活動等の充実と行事への相互参加
  - ・目指す子ども像、培う力の共有と統一した約束事の下での系統的指導



き

## 鍛える角小 ～体力向上と健康づくり たくましく生きる基盤に～

- 体力の維持・向上のために
  - ・授業での効果的な体力づくりと体力テスト等の結果に基づいた個に応じた指導と支援
  - ・全校一斉の鍛錬活動の継続（木刀ふり、青松マラソン）
  - ・体力の維持・向上を促す情報発信
- 健やかな体の育成するために
  - ・家庭や地域、専門機関等と連携した健康教育、保健教育、食育
  - ・各種検診結果に基づいた個々の児童への健康指導
  - ・健全な生活習慣、健康のための情報発信
- 自分の命は自分で守る意識を向上させるために
  - ・体験的な活動を取り入れた安全教育・防災教育の充実
  - ・関係機関と連携したトレーニング的訓練の実施

